

新稲田



<名 称>

新稲田・623・桜石・稲桜・美春

<分 類>

火成岩／花崗岩／白系中目御影石

<成 分>

- ・ 黒い部分→黒雲母・角閃石・磁鉄鋼
- ・ 透明部分→石英
- ・ 白い部分→斜長石
- ・ ピンク系グレー部分→カリ長石



<産 地>

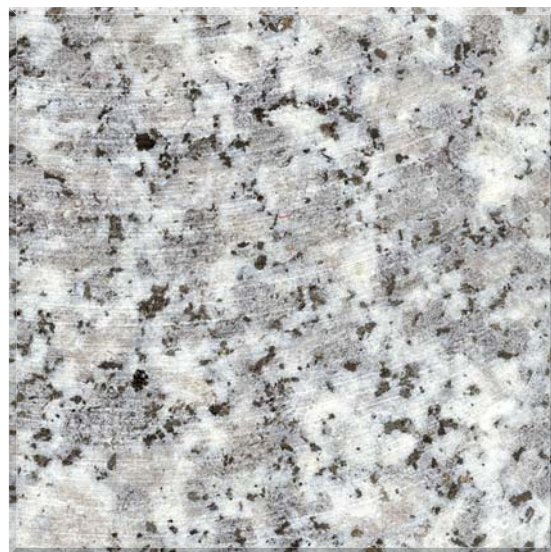
中華人民共和国（中国／福建省）

<特 徴>

- * 現在墓石用として使われている石の中で、1番ポピュラーな石。
- * 主に外柵材で使われるが、近年は墓石本体にも使用することも多い。
- * 丁場の規模が大きく岩盤なので、石目のバラつきが少なく天然キズも少ない。
- * 大材・長物の対応も可能である。
- * 玉やムラが多少出る場合があるが、あまり気にはならない。
- * 国産の稲田石に似ているので、一般的に「新稲田」と呼んでいる。



本磨き



引き肌

※ 実際の石材と、ここに掲載されている写真の石目・色味とは異なる場合がございます。